

2023年度リンゴ・落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財)日本植物調節剤研究協会 技術部

2023年度リンゴ・落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2024年1月29日(月)にZoomを用いたWeb会議において開催された。

この検討会には、試験場関係者31名、委託関係者22名

ほか、計62名の参集を得て、リンゴ関係生育調節剤3薬剤(11点)、落葉果樹関係除草剤1薬剤(2点)、生育調節剤5薬剤(16点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果については、次の表に示す通りである。

2023年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験 判定

生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AF-4 くん蒸 1-メチルシクロプロペン:0.014% [アグロフレッシュ・ジャパン]	リンゴ	リンゴにおける容器内くん蒸処理による収穫物の品質劣化抑制の検討(適用性:2年目)	継	継) ・効果・葉害の確認
2. OK-135 水和 アラニカルブ:40% [OATアグリオ]	リンゴ (ふじ)	リンゴ(ふじ)での摘果効果の検討(3年目)	継	継) ・効果・葉害の確認
3. S-4677 液 ベンジルアデニン (旧ベンジルアミノプリン):1.9% [住友化学]	リンゴ (王林)	リンゴ(王林)における満開2週間後での立ち木全面散布による摘果および果実肥大促進効果の検討(適用性:2年目)	実・継	実) [リンゴ(ふじ, シナノスイート):摘果および果実肥大促進] ・満開2週間後(中心果径10mm程度) ・200~400倍<十分量(200~700L/10a)> ・立木全面散布 注) ・果実肥大促進は処理後の気温が低い時や、花芽の状態の悪い樹勢の弱い木への処理では効果が見られない場合がある 継) ・効果・葉害の確認(王林)
	リンゴ (シナノスイート)	リンゴ(シナノスイート)における満開2週間後での立ち木全面散布による摘果および果実肥大促進効果の検討(適用性:2年目)		

2023年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NFH-131 液 (旧MRS-195) グリホサートイソプロピルアミン塩:41.0% [ニューファム]	スモモ	生育期処理の多年生雑草を対象とした茎葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の検討(4年目)	実・継	実) [スモモ:一年生雑草] ・春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250~500mL<50~100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [スモモ:多年生広葉雑草] ・春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500~1000mL<50~100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果・葉害の確認(多年生イネ科雑草)

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AKD-8152 水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリ ウム:4.4% [アグロカネショウ]	ナシ (あきづき)	ナシ(あきづき)における立木全面散布あるいは枝別散布による摘果効果の検討	継	継) ・効果・葉害の確認
	ナシ (幸水)	ナシ(幸水)における立木全面散布あるいは枝別散布による摘果効果の検討		
	ナシ (新王)	ナシ(新王)における立木全面散布あるいは枝別散布による摘果効果の検討		
	ナシ (豊水)	ナシ(豊水)における立木全面散布あるいは枝別散布による摘果効果の検討		
2. KS-102 液 アブシシン酸 (IIS-アブシジン酸):10% [住友化学]	ブドウ (安芸ク イーン)	ブドウ(安芸クイーン)における着色始期~2週間後での果房散布による着色促進効果の検討(適用性:3年目)	実・継	実) [ブドウ(安芸クイーン, 巨峰, ピオーネ):着色促進] ・着色始期~着色開始2週間後 ・100~200倍<2~10mL/房を目安> ・果房散布 [ブドウ(クイーンニーナ):着色促進] ・着色始期 ・100~200倍<2~10mL/房を目安> ・果房散布 ・着色開始2週間後 ・100倍<2~10mL/房を目安> ・果房散布
	ブドウ (クイ ンニ ーナ)	ブドウ(クイーンニーナ)における着色始期~2週間後での果房散布による着色促進効果の検討(適用性:着色2週間後4年目, 果粒軟化期3年目)		
	ブドウ (藤稔)	ブドウ(藤稔)における着色始期~2週間後での果房散布による着色促進効果の検討(適用性:2年目)		
3. KS-102 液 アブシシン酸:10% [石川県農林総合研究セ ンター]	ブドウ (ルビー ロマン)	ブドウ(ルビーロマン)における着色始期~着色開始2週間後での果房散布による着色促進効果の検討(品種拡大, 適用性:2年目)	実・継	注) ・薬液が果粒につきすぎると果面の汚れや果粉が溶脱する可能性がある 継) ・クイーンニーナ(着色2週間後200倍), 藤稔, ルビーロマンにおける効果・葉害の確認
4. NB-27 液 メピコートクロリ ド:44.0% [日本曹達]	ブドウ (クイ ンニ ーナ)	ブドウ(クイーンニーナ)における満開10~40日後での立ち木全面または枝別散布による新梢伸長抑制効果の検討(適用性:1年目, 500倍<150L>/10aにおける品種拡大)		

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
4. NB-27 液 つづき	ブドウ (ナガノ パープル)	ブドウ(ナガノパープル)における新梢展開葉7~11枚時での立ち木全面または枝別散布による新梢伸長抑制および着粒増加効果の検討(適用性:1年目, 1000倍<300L>/10aにおける品種拡大)		<p>[ブドウ(欧州種):着粒増加]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新梢展開葉7~11枚時 ・1000~2000倍 <100~150L>/10a ・立木全面散布 <p>[ブドウ(欧州種(シャインマスカットを除く)):新梢伸長抑制]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新梢展開葉7~11枚時 ・1000~2000倍 <100~150L>/10a ・立木全面散布 <p>[ブドウ(シャインマスカット):新梢伸長抑制]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新梢展開葉7~11枚時 ・500~2000倍 <100~150L>/10a ・立木全面散布 <p>[ブドウ(欧米雑種及び米国種, デラウエアを除く):新梢伸長抑制, 着粒増加]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新梢展開葉7~11枚時 ・500~800倍<100~150L>/10a ・立木全面散布 <p>[ブドウ(デラウエア;無核):新梢伸長抑制]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新梢展開葉7~11枚時 ・800~1000倍<100~150L>/10a ・立木全面散布 ・1500~2000倍<200~250L>/10a ・立木全面散布 <p>[ブドウ(巨峰;無核):新梢伸長抑制]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新梢展開葉8~10枚時 ・500倍<100~150L>/10a ・立木全面散布 <p>[ブドウ(ピオーネ;露地栽培):新梢伸長抑制]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新梢展開葉7~11枚時 ・500倍<150L>/10a, 1000倍<300L>/10a ・立木全面散布 <p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャインマスカットにおける薬量1000倍<150L>/10aでの効果, 薬害の確認(満開40日後での新梢伸長抑制) ・あづましずく, クイーンニーナにおける薬量500倍<150L/10a>での効果, 薬害の確認(満開10日, 20日, 40日後での新梢伸長抑制) ・ナガノパープルにおける薬量1000倍<300L>/10aでの効果, 薬害の確認(新梢展開葉7~11枚時での新梢伸長抑制および着粒増加)
5. ジベレリン水溶 /KT-30S 液 ジベレリン:3.1%/ ホルクロルフェニユロ ン:0.10%	ブドウ (シャイ ンマスカ ット)	ブドウ(シャインマスカット)における花房浸漬および果房浸漬処理による無種子化と果粒密度低減および果粒肥大促進効果の検討(適用性:1年目)	継	<p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果・薬害の確認

[愛知県農業総合試験場]